

# サンショウクイ

*Pericrocotus divaricatus divaricatus*

スズメ目 サンショウクイ科

カテゴリー

大分県 Ⅱ

環境庁



低地から丘陵地の落葉樹林、常緑広葉樹林及びその林縁部の里山を主な生息地とする。樹冠部の枝に止まって昆虫類を空中で捕食する。ほっそりとした胴と長い尾があるため、細長く見える。飛びながら「ヒリヒリン」と鳴く。亜種サンショウクイは県内全域に夏鳥として飛来し、亜種リュウキュウサンショウクイは、羽色や胸部が濃く、県南地域に周年生息する。近年の里山の開発、伐採、樹種変換などで落葉広葉樹林が減少し、生活環境が悪化して、個体数も減少している。

(写真：志賀信幸 文：島岡 章)

**県内分布** 亜種サンショウクイは全域の里山に生息する夏鳥。亜種リュウキュウサンショウクイは県南で生息する留鳥。

**分布域** 亜種サンショウクイは本州、四国、九州に生息する夏鳥。亜種リュウキュウサンショウクイは九州中部以南で留鳥。中国東北部、ウスリー、シベリアで繁殖。中国南部、東南アジアで越冬。